

市立福知山市民病院人間ドック・消化器内科で
上部消化管内視鏡検査ならびにヘリコバクター・ピロリ菌の除菌療法を
受けられた患者様・ご家族の皆様へ

ヘリコバクター・ピロリ除菌療法の脂質代謝・動脈硬化に及ぼす 影響についての後向き検討へのご協力をお願い

今回、市立福知山市民病院消化器内科は、ヘリコバクター・ピロリ除菌療法の脂質代謝・動脈硬化に及ぼす影響についての後向き検討を実施いたします。そのため、過去に市立福知山市民病院人間ドック・消化器内科で上部消化管内視鏡検査ならびにヘリコバクター・ピロリ菌の除菌療法を受けられた患者様の診療録を過去にさかのぼって調査させていただきたいと考えています。

研究の目的

ヘリコバクター・ピロリ感染があり、かつ萎縮性胃炎を有する場合には胃癌発生のリスクが高いことが報告されており、本邦では2013年2月から、ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎に対する診断および除菌治療が保険適応となりヘリコバクター・ピロリ感染胃炎に対する除菌治療が一般診療で普及しています。一方で、ヘリコバクター・ピロリ菌の除菌療法が、脂質代謝・動脈硬化といった生活習慣病にどのような影響を与えるかは一定の見解が得られていません。

・対象となる患者様について

当院の人間ドックで2015年6月から2017年3月までに、上部消化管内視鏡検査ならびに血清抗体検査でヘリコバクター・ピロリ菌陽性と判定されて、消化器内科でヘリコバクター・ピロリ除菌療法を施行された慢性胃炎患者様、約160名が対象となります。

・方法について

対象となる患者様の診療録を過去にさかのぼって調査させていただきたいと考えています。対象患者様の臨床情報（年齢・性別・身長・体重・腹囲・体脂肪率）、内視鏡所見および画像（慢性胃炎の所見、胃・十二指腸潰瘍癒痕の有無）、血液生化学検査（血球数・肝機能・腎機能・胆道系酵素・各種コレステロール値）を抽出します。抽出された情報は、個人情報情報を消去し匿名化されます。

・資料の管理について

情報はすべて匿名化され、個人が特定されることはありません。また、研究発表が公表される場合でも個人が特定されることはありません。研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧は可能です。ご希望の方は下記の連絡先までご連絡ください。

ご自分、あるいはご家族の情報を本研究に登録したくない場合は、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、平成 30 年 12 月 31 日までに下記連絡先までご連絡ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。なお上記までに申し出がなかった場合には、参加を了承していただいたものとさせていただきます。

本研究は、市立福知山市民病院倫理審査委員会において、適切な研究であると承認されています。この研究計画についてご質問がある場合は下記までご連絡ください。

連絡先：市立福知山市民病院消化器内科

医師 岩井 直人 電話：0773-22-2101（代表）

研究責任者：市立福知山市民病院消化器内科

医師 岩井 直人